

# 入院診療計画書② 慢性副鼻腔炎の手術 1P目

患者ID: 患者ID  
患者氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付	12月31日	1月1日	
経過	入院当日	手術前	手術後
目標	手術について理解できる 転倒予防行動ができる	発熱がない	創部に問題がない 呼吸状態が安定している 疼痛のコントロールができています
注射		8:30手術の方は手術室にて点滴を実施します。それ以降の方は午前中に点滴を行っていきます。	止血剤などの点滴を行っていきます。点滴は24時間の持続点滴になります。術後の抗生剤を行っていきます。
投薬	持参薬は指示に従って服用します。持参薬はすべて回収させていただきます。	内服薬は麻酔科の指示に従い行います。内服のある場合は看護師が説明をします。	
検査			
処置	診察があります。その際、手の甲・首元に左右確認のためのマークを記載します。 弾性ストッキングのサイズを測定します。	手術前弾性ストッキングを履いてもらいます。弾性ストッキングは手術翌日歩けるようになるまで履いてもらいます。	酸素のマスクを行っていきます。医師の許可があるまで外せません。 血栓予防のための機械を足に付けていきます。(※40歳以上は装着となります。)歩けるようになるまで装着しています。
食事	入院後よりお食事が出ます。21時以降は食べたり飲んだりできません。	食べたり飲んだりできません。	食べたり飲んだりできません。
清潔	入浴することができます。時間などは看護師とご相談ください。	手術前の入浴は行なえません。朝、歯磨きやうがいを行ってください。	
排泄	トイレ歩行が可能です。毎朝、前日のお小水とお通じの回数を伺います。	手術室へ行く前にトイレを済ませてください。	お小水の管が入ることがあります。管が入らない場合は、尿器を使用していきます。医師が確認を行い状態により付き添いでトイレへ行くことができますが、ベッド上での安静となります。枕は使用しないでください。
活動 安静度	特に制限はありません。外出・外泊はできません。	手術前は出来るだけお部屋でお待ちください。	
看護ケア	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院生活時から退院までの流れを説明します。(入院生活の御案内のパンフレットを確認してください。)</li> <li>手術オリエンテーションを手術室看護師と病棟看護師が実施します。</li> <li>ネームバンド、ピクトグラムの説明と装着をします。</li> <li>転倒転落危険度カードを表示します。</li> <li>また、環境の変化によって転倒の危険が増すという説明のビデオを見て頂きます。</li> <li>貴重品はセーフティボックスを使用し鍵は必ず手首に装着してください。</li> <li>ナースコールの説明をします。</li> <li>入院生活にて気を付けていただきたい9箇条の説明をさせていただきます。</li> <li>麻酔科医の診察があります。(手術の合間に来ますので、時間は未定です)</li> <li>身長・体重を測定します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術室へ行く前に手術着へ着替えます。</li> <li>手術室へ行く前に、貴金属類やコンタクトレンズ、入れ歯ははずしていきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>綿球の汚染時は看護師が適宜交換します。</li> <li>入院中のティッシュでの鼻かみは禁止です。口呼吸になります。</li> <li>喉にガーゼが落ちてきた場合は、ナースコールにてお知らせください。鼻のガーゼ抜去翌日より鼻洗浄を開始します。</li> </ul>
リハビリ			
確認事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術同意書</li> <li>輸血同意書</li> <li>特定生物同意書</li> <li>(・麻酔同意書→麻酔科の診察後にお渡しします。)</li> <li>入院診療計画書</li> <li>上記の書類を確認します。</li> <li>手術後の鼻洗器をご用意ください。(病棟にて看護師がご説明します。)</li> <li>手術出棟時間は( )です。</li> <li>※8:30以外の手術の場合は、開始時間が前後する場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術中、ご家族は病棟デイルームか病室でお待ちください。</li> <li>病棟を離れる際には必ず看護師に確実に繋がる連絡先をお知らせください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手術のお迎えの際にご家族も同席してください。</li> <li>手術室の前で医師より説明があります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>浴衣</li> <li>バスタオル</li> <li>ティッシュ</li> <li>上記のご用意をお願いします。</li> <li>※レンタルを申し込みの方は、浴衣・バスタオルは病院で準備をします。</li> </ul>		
経過表	お熱等測定し、症状や不安なことを確認します。	手術へ行く前にお熱等測定します。	術後は頻回にお熱等測定し、症状の確認をします。

# 入院診療計画書② 慢性副鼻腔炎の手術 2P

患者ID: 患者ID  
 患者氏名: 氏名

新規作成日: 新規作成日

日付	1月2日	1月3日	~	1月4日	1月5日	1月6日
経過	手術後1日目		手術後2~3日目		手術後4日目	
目標	創部に問題がない 発熱がない 呼吸状態が安定している 疼痛のコントロールができています 日常生活の注意点について理解できる 転倒予防行動ができる					
注射	食事の状況により点滴が増えることがあります。					
投薬	持参のお薬は医師の指示にて再開となります。					
検査	朝食前に採血があります。					
処置	診察の際は看護師が呼びます。病棟の耳鼻科診察室で行います。 火曜日手術の方は木曜日、金曜日手術の方は月曜日に鼻のガーゼを抜去します。					
食事	朝、お腹の音などを確認しお食事を開始します。鼻のガーゼが抜けるまではおかゆになります。		火曜日手術の方：ガーゼ抜去後お昼より米飯食となります。		朝食を食べてからの退院となります。	
清潔	清潔に行います。		鼻ガーゼを抜去した翌日よりシャワー浴が行えます。長時間や熱いお湯は出血のリスクとなるため注意ください。		退院日はシャワー浴等出来ません。退院後ご自宅でお入りください。	
排泄	病状を確認し、お小水の管を抜いていきます。管を抜いてからの初回の歩行は看護師付き添いで行っていきます。					
活動	安静度  医師の指示があるまでベッド上での安静となります。初回歩行は看護師付き添いとなります。		安静度は院内歩行可能ですが、出血や病状により範囲を決定させていただきます。病棟を離れる際は看護師に声をかけてください。			
看護ケア	綿球の汚染時は看護師が適宜交換します。入院中のティッシュでの鼻かみは禁止です。口呼吸になります。喉にガーゼが落ちてきた場合は、ナースコールにてお知らせください。鼻のガーゼ抜去翌日より鼻洗浄を開始します。		自宅での注意点を説明します。 ・次回外来までは激しい運動、長風呂、飲酒、タバコ、鼻かみ、いきみをかける行動は控えてください。 ・鼻洗浄は次回外来まで継続してください。一日2回、ご自身の生活のタイミングで実施してもらってよいです。 ・自宅での洗浄液の作成方法は鼻洗浄のパンフレットを参考にしてください。 ・鼻洗浄器は特別な洗浄消毒は不要です。気になる汚れは台所用洗剤を使用し、しっかり乾燥させて保管してください。 ・出血時は横になり安静にしてください。それでも出血が止まらないときは 病院に連絡してください。		診察前までに鼻洗浄を行ってください。	
リハビリ						
確認事項						・退院書類 (会計・次回外来・退院証明書・診察券) ・ネームバンド ・持参薬 ・退院処方 上記確認し退院です。
経過表	一日4回お熱等測定し、症状の確認をします。		一日2回お熱等測定し、症状の観察をします。		朝食前にお熱等測定し、症状の観察をします。	